

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[機能性の定期購読を解除する Graymail 検出およびセーフ](#)

概要

Graymail 検出および安全な定期購読を解除する機能が Cisco E メール セキュリティ アプライアンス (ESA) でどのように動作するか

前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントは、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

機能性の定期購読を解除する Graymail 検出およびセーフ

Graymail セーフの間にプロセスの、そこにですエンドユーザがローカル Webブラウザの表記を見る時定期購読を解除して下さい。後の時点で要求のステータスをチェックしたいと思う場合この

 Joe's Bait and Tackle Unsubscribe Service



If you want to check the status of your request at a later point, use this [link](#). For future reference, you can bookmark this link.

If you have any questions, please contact Joe Y. Phisher, 515-555-5555, joe@bandt.com

これは上述の例で示されているリンクです:

定期購読を解除サービスがリアルタイムの Unsubscribe 要求を完了できなければ場合エンドユーザが Unsubscribe 要求のステータスを後になってチェックすることを可能にするようにこのリンクはステータス リンクとして提供されます。

リンクは **safe-unsubscribe.cisco.com** に指示します (184.94.241.137)、ある Akami のためのポインタは IP アドレスをホストしました:

セーフ定期購読を解除サービスはこれらの IP の 1 つに現在 マッピング されます:

- 184.94.241.137
- 208.90.58.189

また可能性のあることはエンドユーザ セキュリティ プロキシによって URL 書き換え **safe-unsubscribe.cisco.com** にリダイレクトするドメイン **secure-web.cisco.com** に最初にリダイレクトを示します (184.94.240.100)。これはまた Akami によってホストされる IP アドレスのためのポインタです:

オリジナル Graymail Unsubscribe 要求は datacenter に最初に処理されること結ばれます。従って Status 要求は最初の要求と同じデータセンタに送信 する必要があります。

サービス両方とも、Graymail 安全な Unsubscribe およびセキュリティ プロキシは 2 つのデータセンタでホストされます。これらは冗長性のための Domain Name System (DNS) によってバランスをとられるロードおよびハイアベイラビリティです

顧客がドメイン名を用いる IP アドレスを変更することを頼む場合達成することができません。IP アドレスの代りのドメイン名を持っていることのクレームは達成することができません。

IP アドレスによってサービス 機能および URL のないホスト名を持つことは Graymail かセーフ unsubscription に機能影響を示しません。